

令和2年第2回臨時会補正予算

水道事業会計補正予算(第1号)

- ・ 補正予算概要 20 ページ
- ・ 補正予算比較表 21 ページ
- ・ 事業概要調書 22 ページ

## 令和2年度補正予算概要

## ◇水道事業会計（第1号）

現収益的収入予算額（3条予算）6,850,421千円から 953,365千円 を減額し、  
総額 5,897,056千円 とする。

現収益的支出予算額（3条予算）6,131,546千円に 4,631千円 を増額し、  
総額 6,136,177千円 とする。

◎ 収入 収入の中の◎は、事業概要調書があるものを示しています。

<b>○ 営業収益（3条予算）</b>	<b>△ 953,365 千円</b>
◎ “いのちの水”暮らしと産業支援事業	△ 953,365 千円
<b>収入合計</b>	<b>△ 953,365 千円</b>

◎ 支出 支出の中の◎は、事業概要調書があるものを示しています。

<b>○ 営業費用（3条予算）</b>	<b>4,631 千円</b>
◎ “いのちの水”暮らしと産業支援事業	4,631 千円
<b>支出合計</b>	<b>4,631 千円</b>

○令和2年度 補正予算比較表

(単位:千円)

会 計 名	予 算 額		比 較	備 考
	補正前	補正後		
水 道 事 業 会 計	6,131,546	6,136,177	4,631	

# 新規事業概要調書

## 水道事業会計

## 上下水道局 経営課・窓口サービス課

款 1	項 1	目 4	説明	収益的収支
事業名	“いのちの水”暮らしと産業支援事業			
事業費総額	4,631千円(料金免除予定額953,365千円)			
総合計画の体系	章	自然と調和する住みよいまち	節	水道
コード	651		基本方針	経営基盤の強化
根拠法令等	所沢市水道事業給水条例			

①事業の概要(事業の目的・効果、提案に至った経緯、理由等)  
 新型コロナウイルス感染症が経済に甚大な影響をもたらしている現下の状況に鑑み、即効性のある経済的な支援策として、全ての水道利用者を対象として、2か月分の水道料金を免除するものである。  
 本事業の実施に当たり、水道料金システムの改修を行う。

**【実施概要】**  
 ・対象：市内全ての水道利用者(一般家庭・事業所)約170,000件  
 ・期間：6月検針分(4~5月使用分)、7月検針分(5~6月使用分)  
 ・内容：検針時に、水道料金が免除となる旨を記載した検針票と利用者向けのお知らせにより周知する。下水道使用料を同時に徴収していることから、口座振替利用者については、免除後の金額を口座から引き落とし、納付書払い利用者には、免除後の金額の納付書を後日送付する。

**【歳入予算補正額】**  
 (款)1 水道事業収益 (項)1 営業収益 (目)1 給水収益 (節)1 水道料金

年度末見込み額	4,647,565千円
当初予算額	—) 5,600,930千円
補正額	△ 953,365千円

②他自治体の類似する政策等(他の自治体の類似する政策等との比較検討)  
**【他自治体における水道料金の免除・減額状況】**  
 ・大阪府堺市：全利用者を対象に、令和2年6~9月検針分の基本料金を8割減額  
 ・大阪府泉佐野市：全利用者を対象に、令和2年6月~令和3年5月検針分の基本料金を6割減額  
 ・静岡県熱海市：全利用者を対象に、令和2年4月の水道料金を免除

③市民参加の実施の有無とその内容  
 なし

④事業費及びその財源等	収入	款	款名称	科目名称	予算額(千円)	
		計				
	支出	節	細節	節名称	予算額(千円)	
		15	—	印刷製本費	173	
		18	—	委託料	4,458	
	計				4,631	
	翌年度以降の見込み額(現時点での概算額であり、今後変更もある)					
		令和3年度(千円)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)		
	収入					
	支出					

⑤その他(その他必要事項及び添付資料)  
 なし